

フォトエッセイ#101

# 川越散策と木彫画

木彫画展

清水

2024.4.21

島田祥生

今年も  
川越在住の学生時代の友人から  
木彫画展の案内が届いた  
今までと雰囲気の違いの違った作品の写真

今日は日曜日か  
お天気は持ちそう  
人込みも見がてら出かけてみよう

会期 令和6年4月16日(火)~30日(火)  
午前11時~午後5時  
(最終日は午後3時迄)  
24日(水)定休日

会場 もっこ館2階ギャラリー石原宿  
TEL 049-350-0824 川越市石原町1-18-5

作家連絡先



H  
特急ライナー  
特急レッドアロー号  
NRA  
6-7  
号車

NRA H 特急レッドアロー号・特急ライナー Limited Express Hayama Liner  
特急 本川越 11:03 空席あり

案内表示板

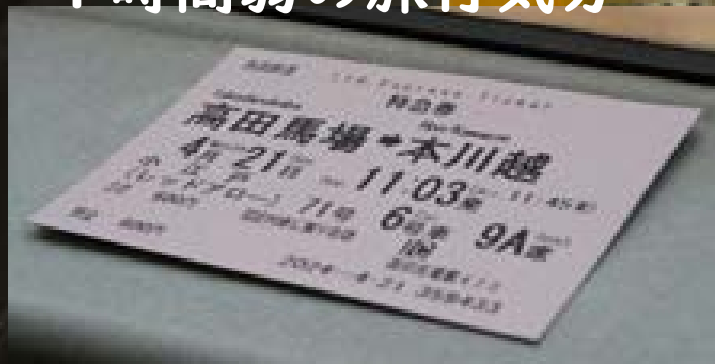
スマホが券売機になる smooz

案内表示板

ちょっと出遅れた感があったが  
11時前に高田馬場に着いた  
折よく、本川越行の特急が



西武新宿線の本川越行特急「小江戸号」に乗車  
| 時間弱の旅行気分





本川越駅から蔵通りを程なく  
民芸品を扱っている店です  
藤の花が盛り

ショーウィンドウには  
ミニチュアの品がたくさん  
みんないい出来です





A photograph of a traditional Japanese shop interior. The walls are made of dark wood. In the center, there is a display case containing a small shrine or altar. To the right, a wooden shelf holds various items, including a large wooden doll on a colorful wheel. In the foreground, a table covered with a blue patterned cloth displays several bags of snacks. A vertical sign with Japanese calligraphy is visible in the background.

店内は  
所狭しと、あるはあるは  
「民芸」って  
ジャンルがあっないようなものなのですね



◆ 開運・縁結び ◆

# 川越 熊野神社

- ◆ いろいろなおみくじあります  
約玉みくじ・恵みくじ・金みくじ・血液型みくじ・笑みくじ
- ◆ 足踏み健康ロード… 入口

小江戸川越 銭洗弁財天

川越銭洗弁財天 熊野神社  
毎月第三日曜 縁日  
今月 21日

八咫鳥の提灯が目につきました  
確かに、熊野神社のシンボル  
お参りしたくなる雰囲気でした

## 境内にある「なぎの輪くぐり」

- 一礼して輪をくぐり
- 右に回ってまた一礼して輪をくぐり
- 左に回って一礼
- まっすぐ進んで本殿でお賽銭をあげて拝礼

マニュアルが用意されていました



なぎの輪くぐり

携帯用  
なぎの輪くぐり説明  
(終わりましたら元の  
所にお返し下さい)

山崎神理神社

EVVIVE





各種「おみくじ」  
血液型別のおみくじは、初めて見た  
英文のものも用意しています



足踏み健康ロード  
玉砂利の上を靴を脱いで歩く  
えっ、お母さんはやらないの？

不思議なパワーを持つ犬・プリア

川越陣力屋石焼ランチ

食事&喫茶  
TEL 049-225-1015

願い事の叶う犬  
幸運の女神プリア

川越の純粋蜂蜜

天然純粋  
川越産

やきいも  
ワッフル ¥400

¥480

やきいも  
ワッフル

やきいも  
ワッフル

10% Discount  
for foreigners

蔵通りの一本裏の道  
川越の純粋蜂蜜のお店  
と思いきや、「石焼ランチ」ですか



蔵通りにも増しての人  
このぼりに圧倒されそう  
そうか、もうすぐ五月だ





石焼き芋のおじさんに声をかけられました  
窯の中、見せてあげるよ  
立派なお芋がぎっしり  
おいしそう



中を1本  
ものすごく甘くておいしかった  
因みに、大が500円、中が400円、小が300円

大きさにあまり差がなかったな  
採算ぎりぎりだとか



カメラが入ってきました  
川越の名物のご夫婦らしい  
奥さんも如才なかったな




期待通りに  
蔵通りは、人・ひと・ヒト  
丁度お昼時で  
お食事処はどこもすごい行列  
食べ歩きが楽しいはずですね









喧噪から小道に入ったら  
小江戸を感じる一本  
「大杯」という、大好きな紅葉

枝いっぱいに花を付けているのも嬉しい



川越市博物館に行ってみました  
江戸時代の城下町のジオラマです

丁度  
「職人の道具展」をやっていました






桶づくり、ワッパづくり、下駄づくり  
などの道具類が  
それぞれのウィンドウに

農具類  
城下町ならではの  
立派なものです





これは  
髪結いの道具  
かんざしや櫛がものすごく緻密でした

親藩の城下町 文化の高さを感じます

市街地へ戻る道すがら  
これも大好きなバラを見つけました  
「ナニワ イバラ」という、大ぶりの純白の一重

棘がありますよ






ようやく  
ギャラリーにたどり着きました  
ジャンルは問わず  
手当たり次第だそうです

エンジニアとして定年を迎えてから  
自ら切り開いた  
彫刻刀で絵を描くという類を見ない手法





展覧会に出した大作  
幅80cmほどの1枚板  
このくらいでないと相手にされないとか

奥さんの話では  
夜になると、あの鳥が居なくなる  
そうです・・・！

定番のタケノコ  
何枚でも、同じように彫れるそうです

奥さんも交えて2時間ほど  
ゆったりした時間を  
過ごすことができました

気が付いたら4時  
横浜に着く前に日が暮れてしまう・・・  
でも、思い切って来てよかった

